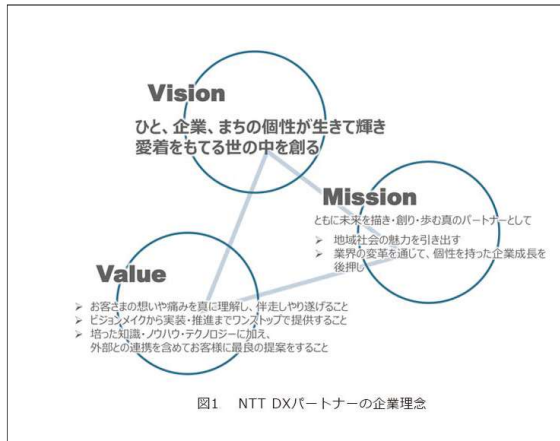


図表4-6-6 ▶NTT DXパートナーの企業理念



出所：NTT「グループ企業探訪 第252回 株式会社NTT DXパートナー」『NTT技術ジャーナル』2022年12月号

けたDX支援を提供するために設立された(図表4-6-6)。その背景には、社会全体でSDGsやリモートワークの普及が進む中、多くの自治体や企業がDXへの高い期待を持つ一方で、DX推進に必要な資源やノウハウが不足し、業務効率化や新たなサービス提供が遅れているなど、その直面する課題が明らかになってきたことなどが挙げられる。NTT DXパートナーは、こうした課題に対してコンサルティングから「共創・伴走型」のアプローチによる実装、さらには人材育成までの幅広い支援による地域社会の活性化をめざして設立され、その使命はDXを通じて地域の潜在力を引き出し、持続可能な未来を築くこととされた。

NTT DXパートナーは設立後まもない段階で、いくつかの成功事例を生み出した。それらは、同社の使命を体現するものであった。以下、先進的な事例を紹介する。

①山梨県「山梨DX推進支援コミュニティ」の構築

山梨県では、県内の金融機関、IT企業、商工会議所、教育機関と、NTT東日本、NTT DXパートナーなどの連携による「山梨DX推進支援コミュニティ」が発足し、「やまなしDXエンジン」というDX推進ポータルを立ち上げた。このポータルを通じて県内企業の業務効率化や経営課題解決を支援し、地域全体のデジタルリテラシーの向上をめざしている。

②新潟県佐渡市「佐渡ローカルイノベーションプログラム」の推進

新潟県佐渡市では、新潟大学、NTT東日本、NTT DXパートナーと連携し、地域活性化と担い手不足の解消に向けた「佐渡ローカルイノベーションプログラム」を推進している。このプロジェクトでは、地域住民、学生、社会人が一体となり、コミュニティプラットフォームを構築し、安心で快適な街づくりに向けたソーシャルイノベーションの実現をめざしている。

NTT DXパートナーは、以下に記載する3つの柱を中心

に事業を展開しており、これらにより、戦略策定から技術導入、人材育成までを一貫して支援するとともに、地域社会の課題解決に寄与することをめざしている(図表4-6-7)。

①DXコンサルティング

DX推進の初期段階から深く関与し、課題発見、戦略立案、実行計画の策定を支援する。業務プロセスの見直しやDXロードマップの策定を通じ、具体的な成果創出をめざす。

②DX実装・推進支援

クラウド技術を基盤にしたデジタルプラットフォームの構築やICT基盤の設計・運用をサポートする。デジタルツールの導入から運用まで、地域特性に合ったソリューションを提供する。

③DXアセットシェア

NTTグループ内の研究所やパートナー企業のリソースを活用し、顧客のDX推進を効率よく実現する。共有資産としての技術提供により、スピーディーな導入を可能とする。

NTT DXパートナーは、NTTグループの理念である「自らのDXを推進する」を地域社会に根付かせつつ、地域企業や自治体と共創しながら日本全体のDX推進の加速や持続可能な社会の形成をめざしている。また、DX普及と人材育成を軸に地域特性に応じた柔軟な支援を展開し、SDGsの達成や新型コロナ後の社会課題への対応などにも取り組み、地域経済の活性化や新たな価値創造を推進している。さらに、先進国の中で睡眠時間が最短である日本の睡眠課題をテクノロジーで解決するスリープテックの取り組みや、メーカーの技術力と生活者ニーズを掛け合わ

図表4-6-7 ▶NTT DXパートナーの事業概要



出所：NTT東日本「DXコンサルティング・プラットフォームビジネス分野における新会社『NTT DXパートナー』の設立について」(2022年1月24日)